

「第25回舗装技術に関する懸賞論文」の募集

今、多様化する社会のニーズに応じて社会資本整備を効率的に行うことが公共基盤整備の一翼を担う舗装技術に対して求められております。とくに、自然環境・住環境の保全とライフサイクルコストを含めた建設コストの一層の縮減に留意しながら、技術開発や創意・工夫により高齢化社会への配慮、交通安全対策、国際的な品質保証（性能保証）システム、ICT（情報通信技術）、SDGs、カーボンニュートラル、環境負荷軽減などに対応した舗装整備を進めていく必要があります。そこで、舗装技術の向上と振興を図るため、「舗装技術」について論文を広く求めます。

募集は、「研究開発部門」「創意工夫部門」に分け実施します。

■ テーマ：舗装技術に関するもの

路床・路盤、アスファルト舗装、セメントコンクリート舗装、特殊舗装、舗装材料、舗装の維持修繕、品質管理、施工機械、舗装工事報告、舗装に関する ICT（情報通信技術）、その他（前項目に類するもの）

◆ 研究開発部門：舗装技術に関する研究、新技術の開発、これまでの研究開発の成果などの報告

◆ 創意工夫部門：工事現場・製造現場などにおける創意工夫や効率化などの取り組み、その効果や成果の報告

■ 募集・締切：令和 8 年 11 月 10 日から令和 9 年 1 月 15 日

■ 賞 金：最優秀賞 30 万円、優秀賞 15 万円、佳作 5 万円

■ 応募資格：大学等研究機関、官公庁、公社および民間企業で舗装技術に携わる者

■ 応募条件：(1) 未発表の論文に限る（既発表の部分がある場合は論文情報シートに記載する）。

(2) 論文は下記によりワード、一太郎等で仕上げる。

① A4 判縦型で横書き、ページ数は 4～6 枚に限る。

字数は図・表・写真等を文字数に含み 8,000 字以上 12,000 字以内とする。

② 図・表・写真等は、論文該当個所に挿入する。

③ 別に、1,200 字以内の「論文要旨」および論文情報を添付する。

様式は、<https://www.dohkenkyo.or.jp/> より入手する。

④ 論文、論文要旨および論文情報シートは PDF 形式に変換し提出する。

⑤ 参考文献、関連する既発表論文がある場合は提出する。

(3) 応募論文は返却しない。

(4) 佳作以上を入選論文とする。入選論文の著作権は、当協会に帰属する。

■ 発表：審査結果は、雑誌「道路建設」令和 9 年 7 月号に掲載する。

入選論文は、「道路建設」および協会ホームページに掲載する。

■ 送付先：〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-12-7 八丁堀トーセイビルⅢ

一般社団法人 日本道路建設業協会 広報・技術部 中原、加藤

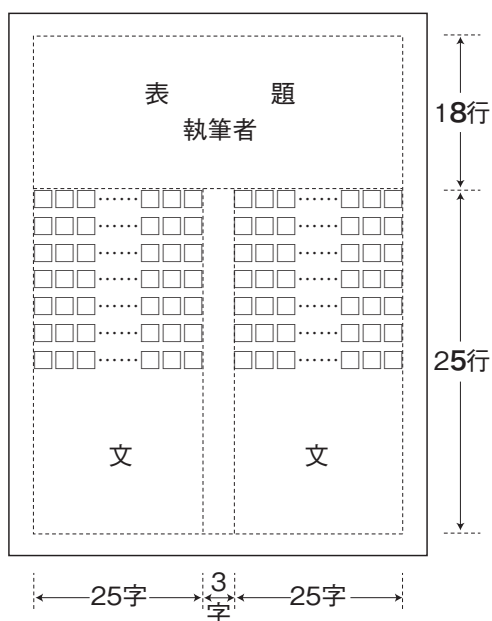
電話：03-3537-3056 E-mail：gijutsubu@dohkenkyo.or.jp



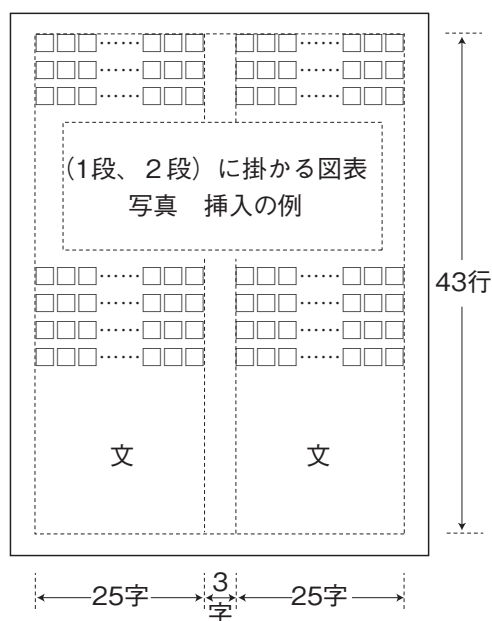
第25回 懸賞論文

論文記載要領(形式)

1. 仕上がり形式イメージを下記に示す。



1頁目



2頁目以降

2. 提出形式

論文はPDF形式に変換したファイルのほかオリジナル原稿ファイル(ワード、一太郎形式)で提出する。

論文要旨、論文情報シートについても、PDFファイルのほかオリジナルファイル(ワード、エクセル形式)を提出する。

3. 提出方法

原稿を収録したCD-ROMの郵送または電子メールによる送付とする。なお、電子メールで提出の場合、メール一通あたりの送付容量は10MB以下とする。